# 教育研究業績書

2016年10月01日

所属：日本語文化学科　　資格：講師　　氏名：小泉　京美

| 研究分野 | 研究内容のキーワード |
|---|---|
| 日本近現代文学 | 近現代詩　モダニズム文学　アヴァンギャルド　植民地文学　比較文学 |
| 学位 | 最終学歴 |
| 博士（文学） | 東洋大学大学院文学研究科国文学専攻博士後期課程 |

教育上の能力に関する事項

| 事項 | 年月日 | 概要 |
|---|---|---|
| **1 教育方法の実践例** | | |
| 1. 新聞記事活用サービスを利用した授業実践 | 2014年4月2014年7月 | 大学教育向け新聞記事活用サービス「朝日新聞デジタル for アカデミー」を利用した授業を実施。受講生は設定したテーマに関する新聞記事をデータベースで調べ、デジタルデータを編集してスクラップブックを作成。学習支援システムを利用して受講生間で共有し、情報を活用したディベートを行った。主体的な学びの促進を図るとともに、専門的知識を社会的な関心に結び付けることで就職活動の準備段階とし、キャリア形成促進の端緒とした。 |
| 2. 視聴覚メディアを利用した授業実践 | 2012年9月～現在 | 通信教育課程におけるメディア授業を展開。受講生は全12回の授業動画をインターネットやフラッシュメモリで視聴し、学習管理システムを通じて課題を提出。学習段階に応じた小テストや、レポート添削を行うことで、知識の定着と理解の促進を図る。多様な修学環境に対応し、受講生の関心や疑問への即応性を損なわない学びの実現を目指す。 |
| 3. 通信教育課程における論文添削指導 | 2011年4月～現在 | 通信教育課程での論文添削指導を実施。受講生は段階的に課題を提出。参考文献や資料を幅広く調査し、情報を取捨選択して適切に論述や考察を展開しているかを評価。多様な修学環境に対応し、受講生の関心や疑問への即応性を損なわない学びの実現を目指す。 |
| **2 作成した教科書、教材** | | |
| | | |
| **3 実務の経験を有する者についての特記事項** | | |
| | | |
| **4 その他** | | |
| | | |

職務上の実績に関する事項

| 事項 | 年月日 | 概要 |
|---|---|---|
| **1 資格、免許** | | |
| 1. 高等学校教諭専修免許状（国語） | 2007年3月31日 | |
| 2. 中学校教諭専修免許状（国語） | 2007年3月31日 | |
| **2 特許等** | | |
| | | |
| **3 実務の経験を有する者についての特記事項** | | |
| | | |
| **4 その他** | | |
| | | |

研究業績等に関する事項

| 著書、学術論文等の名称 | 単著・共著書別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は学会等の名称 | 概要 |
|---|---|---|---|---|
| **1 著書** | | | | |
| 1. 〈異郷〉としての大連・上海・台北 | 共 | 2015年3月 | 勉誠出版 | 大連・上海・台北という三つの港湾都市の近代化の道筋を辿りながら、19世紀後半から20世紀前半における日本人の「外地」での都市体験を考察。とくに大連における日本人社会の成立と変遷について論じた。【担当箇所】和田博文・横路啓子・小泉京美「座談会〈異郷〉としての大連・上海・台北」（第一章、2～44頁）、小泉京美「大連の日本人社会」（第二章、47～63頁）、小泉京美・和田博文・横路啓子編「大連・上海・台北　略年譜」（408～421頁）【共著者】和田博文・横路啓子・小泉京美・宮崎真素美・宮内淳子・高橋龍夫ほか19名 |
| **2 学位論文** | | | | |
| | | | | |
| **3 学術論文** | | | | |

| 研究業績等に関する事項 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著・<br>共著書別 | 発行又は<br>発表の年月 | 発行所、発表雑誌等<br>又は学会等の名称 | 概要 |
| 3 学術論文 | | | | |
| | | | | |
| その他 | | | | |
| １．学会ゲストスピーカー | | | | |
| | | | | |
| ２．学会発表 | | | | |
| | | | | |
| ３．総説 | | | | |
| | | | | |
| ４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績 | | | | |
| | | | | |
| ５．報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等 | | | | |
| | | | | |
| ６．研究費の取得状況 | | | | |
| | | | | |

| 学会及び社会における活動等 | |
|---|---|
| 年月日 | 事項 |
| 1. 2011年4月～2013年3月 | 日本近代文学会運営委員 |